

Tokyo
Metropolitan
University

メトロポリタン史学

第12号

2016年 12月

＜特集＞ 近世・近代における都市と開発—環境史の視点から—

特集にあたって 河 原 温 1

論文

- アルプス山脈・レヒ川流域における森林労働と木材運搬
—帝国都市アウクスブルクの史料から— 渡 邊 裕 一 5
- 風水都市・北京 上 田 信 27
- 近世房総の山間村落における林産物生産—19世紀の岩槻藩房総分領を例に—
..... 後 藤 雅 知 49
- 近世都市江戸の木材調達・用水整備について 山 田 昌 久 77

コメント

- 渡邊報告 徳 橋 曜 91
- 上田報告 渡 辺 健 哉 97
- 後藤報告 吉 田 伸 之 103

論文

- 渤海王大武芸への官爵授与をめぐる二、三の問題 赤羽目 匡 由 107

書評

- 帆刈浩之『越境する身体—華僑ネットワークにおける慈善と医療—』
..... 福 士 由 紀 127
- 尾田識好氏の書評に答える 山 岡 拓 也 135

時評

- EU離脱からブリテン国家の解体へ? 平 田 雅 博 145

集報

- 「若手研究者の集い」研究報告要旨(平成28年) 153

メトロポリタン史学会

(The Metropolitan Historical Association)

メトロポリタン史学会会則

- 第一条 名称 本会はメトロポリタン史学会と称する。
- 第二条 目的 本会は歴史学・考古学に関する研究とその公開を目的とする。
- 第三条 事業 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- 一 大会
 - 二 シンポジウム・研究会・講演会・見学会等
 - 三 会誌『メトロポリタン史学』等の発行
 - 四 その他本会の目的を達成するために意義のある事業
- 第四条 会員 本会は次のうち、本会の会則を認め、会費を納入した者により構成される。
- 一 首都大学東京都市教養学部人文・社会系国際文化コース歴史・考古学分野の教員・元教員と在学生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻、同大学院人文科学研究科文化基礎論専攻歴史・考古学分野の在学者と在学した者
 - 二 東京都立大学人文学部史学科の教員・元教員と在学生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻の在学者と在学した者
 - 三 上記以外の者
- 第五条 役員 本会の事業を遂行するために次の役員を置く。役員はすべて総会において選出され、任期は二年とする。ただし、再任をさまたげない。
- 一 会長1名 本会を代表し会務を総括する。
 - 二 副会長数名 会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
 - 三 委員20名程度 会務を執行する。
 - 四 監事2名 会計および会務全般を監査する。
- 第六条 運営 本会に次の運営組織を置く。
- 一 総会 総会は毎年一回、会長が召集する。ただし、会長が必要であると認める時、あるいは会員の三分の一以上の要求がある時は、臨時総会を開催するものとする。総会における議決は出席会員の過半数をもって行う。
 - 二 委員会 委員会は会長・副会長・委員によって構成される。委員会は会長が召集し、本会の運営にかんする事項について審議決定する。
- 第七条 経費 本会の運営は会費・寄付金その他をもって行う。会費は総会において定める。本会の会計年度は4月1日から3月31日とする。
- 第八条 事務局 本会の事務局は首都大学東京に置く。
- 第九条 会則改定 会則は総会において、出席者の三分の二以上の賛成がある場合に変更することができる。
- 第十条 本会の会則は、2005年4月23日から施行する。

『メトロポリタン史学』(The Metropolitan Shigaku)

投稿規定

本会では、会員の皆様の積極的なご寄稿をお待ちしています。広く、歴史研究・教育の諸領域にかかわる内容のものを求めます。

- (1) 本誌は、年一回12月に発行するものとし、原稿の締切は、毎年8月末日とする。
- (2) 投稿資格は、原則として会員に限る。ただし、編集委員会からの依頼原稿に関してはこの限りではない。
- (3) 投稿言語は、日本語または英語とする。
- (4) 投稿原稿は、歴史学・考古学、歴史教育の分野に関する以下の種目のものとする。
 - ①論文（図表を含み、24,000字以内；英文の場合は、8,000語以内）
 - ②研究ノート・史料紹介（同 12,000字以内；英文の場合は4,000語以内）
 - ③学界動向（8,000字以内；英文の場合は2,700語以内）
 - ④書評（4,000～8,000字）
 - ⑤時評・提言（4,000字以内）
- (5) 論文、研究ノート（投稿は縦書き、横書きいずれも可であるが、雑誌刊行時には縦書きとなる）には、欧文で要旨（300語以内）を添付する（原文が英文の場合は日本語要旨800字以内）。また目次用の英文タイトルを付記する。
- (6) 原稿は、編集委員会が採否を決定する。その際、論文、研究ノートについては、編集委員会および編集委員会が委嘱した査読者の審査を経る。
- (7) 著者校正は、再校までとし、校正時における文章の大幅な変更は認めない。
- (8) 注は、末尾にまとめる。
- (9) 原稿は原則として、印字された原稿と共に、電子媒体で提出する。
- (10) 原稿（表、図を含む）は、コピー3部及び送り状^{*}（1部）を添えて提出する。
- (11) 掲載の論文、研究ノート・史料紹介、学界動向、書評については、別刷り30部を進呈する。
- (12) 原稿の送り先、照会については、

〒192-0397 八王子市南大沢1-1 首都大学東京 都市教養学部

人文・社会系 国際文化コース（歴史・考古学分野）、河原研究室気付

『メトロポリタン史学』編集委員会

Tel: 042-677-2119（河原研究室） Fax: 042-677-2112

E-mail: kawara28@tmu.ac.jp（河原研究室）

* 送り状は学会ホームページ（<http://www.geocities.jp/metropolitanshigaku/>）からダウンロードしてください。

執筆者紹介

河 原 温	首都大学東京 教授
渡 邊 裕 一	日本学術振興会 特別研究員 P D
上 田 信	立教大学 教授
後 藤 雅 知	立教大学 教授
山 田 昌 久	首都大学東京 教授
徳 橋 曜	富山大学 教授
渡 辺 健 哉	東北大学大学院 専門研究員
吉 田 伸 之	飯田市歴史研究所 所長
赤羽目 匡 由	首都大学東京 准教授
福 士 由 紀	首都大学東京 准教授
山 岡 拓 也	静岡大学 准教授
平 田 雅 博	青山学院大学 教授

メトロポリタン史学

第十二号

2016年12月20日発行

編集・発行	メトロポリタン史学会 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 首都大学東京 都市教養学部 人文・社会系 国際文化コース 歴史・考古学分野 赤羽目 匡由 研究室 TEL：042-677-2110
印刷・製本	(株) インフォテック

The Metropolitan Shigaku (The Journal of Historical Studies)

Vol. 12 Dec. 2016

Special Issue : City and Exploitation in Early Modern Times : A Viewpoint from Environmental History

Introduction	Atsushi Kawahara	1
<hr/>		
Article		
Forest Work and Wood Transport in Area of the Alps and the Lech Valley : Using the Sources in Imperial City of Augsburg	Yuichi Watanabe	5
Peking as a Fengshui City'	Makoto Ueda	27
Forestry Production in the Mountain Villages of Early Modern Times in Boso Area	Masatoshi Goto	49
Wood Procurment and Water Supply Systems in Early Modern Period City Edo	Masahisa Yamada	77
<hr/>		
Comments		
On Watanabe's Report	Yo Tokuhashi	91
On Ueda's Report	Kenya Watanabe	97
On Goto's Report	Nobuyuki Yoshida	103
<hr/>		
Article		
Some Problems on the Conferment of Official Ranks and Titles to Dae-Muye	Masayoshi Akabame	107
<hr/>		
Book Reviews		
Hiroyuki Hokari, <i>Social History of Transnational Body:</i> <i>Charity and Medicine in Chinese Network</i>	Yuki Fukushi	127
Response to Oda's Book Review	Takuya Yamaoka	135
<hr/>		
Columns		
From 'Brexit' to the Breakup of the British State?	Masahiro Hirata	145
<hr/>		
Current Reports		
On the Young Researchers' Assembly (2016)		153

The Metropolitan Historical Association
(Tokyo Metropolitan University)
Tokyo, Japan